

コンタクト方式スタッドガン

標準ガン (S G N)

コーナーガン (S G C)

取扱説明書

[SGN202208]

株式会社 日本フラッシュ

目次

目次	P 2
チャックの耐久性	P 3
スタッドガン各部の名称	P 4
コーナーガン各部の名称	P 5
先端部のセット	P 6
コーナーガンの使い方	P 7
加圧ゲージ補足	P 8
加圧調整	P 9
加圧値表 スタンダード・プロシリーズ	P 10
標準ガン、コーナーガン消耗品	P 11
空白ページ	P 12 ~

チャックは使い方次第で長持ちさせることができます。

その反面使い方ですぐに交換となる場合もあります。

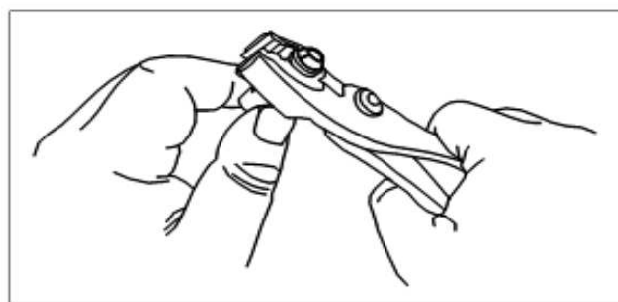
チャックは消耗品です。

チャックは消耗品ですが使い方により長持ちさせることができます。

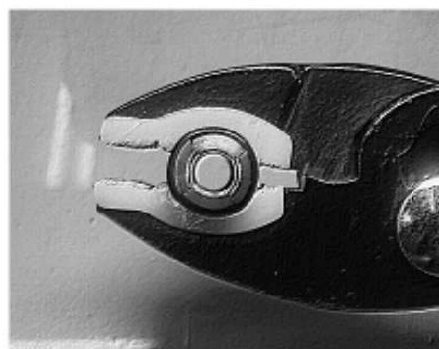
図1は正常なチャックです。

図2はチャックの締め付けが甘い状態で溶接した時に起きる現象でねじ山がショートします。

図3は図2の状態が発生した際のチャックの状態です。 要交換です。



チャックの締め付け方 1



チャックの締め付け方 2

チャックにスタッドボルトを挿入する際に、すんなり入ってしまう状態ですと図2と図3の状態になる可能性が高いです。一度スタッドボルトを引き抜いていただき、プライヤーなどでチャックの締め付け方を参考にして締め付けを行ってください。

きつく締めすぎるとチャックにスタッドを入れる際に非常に入れづらくなるので加減して締め付けてください。

締め付けの目安ですが早く60本溶接後、遅くとも80本溶接後には締め付けた方が良いでしょう。

この辺りはおお客様のご使用状況によります。また耐久性を保証するものではありませんのでご了承ください。

新品の場合弊社であらかじめ締め付けを行っていますが、緩いと思われたらお客様にて締め付けを行ってください。

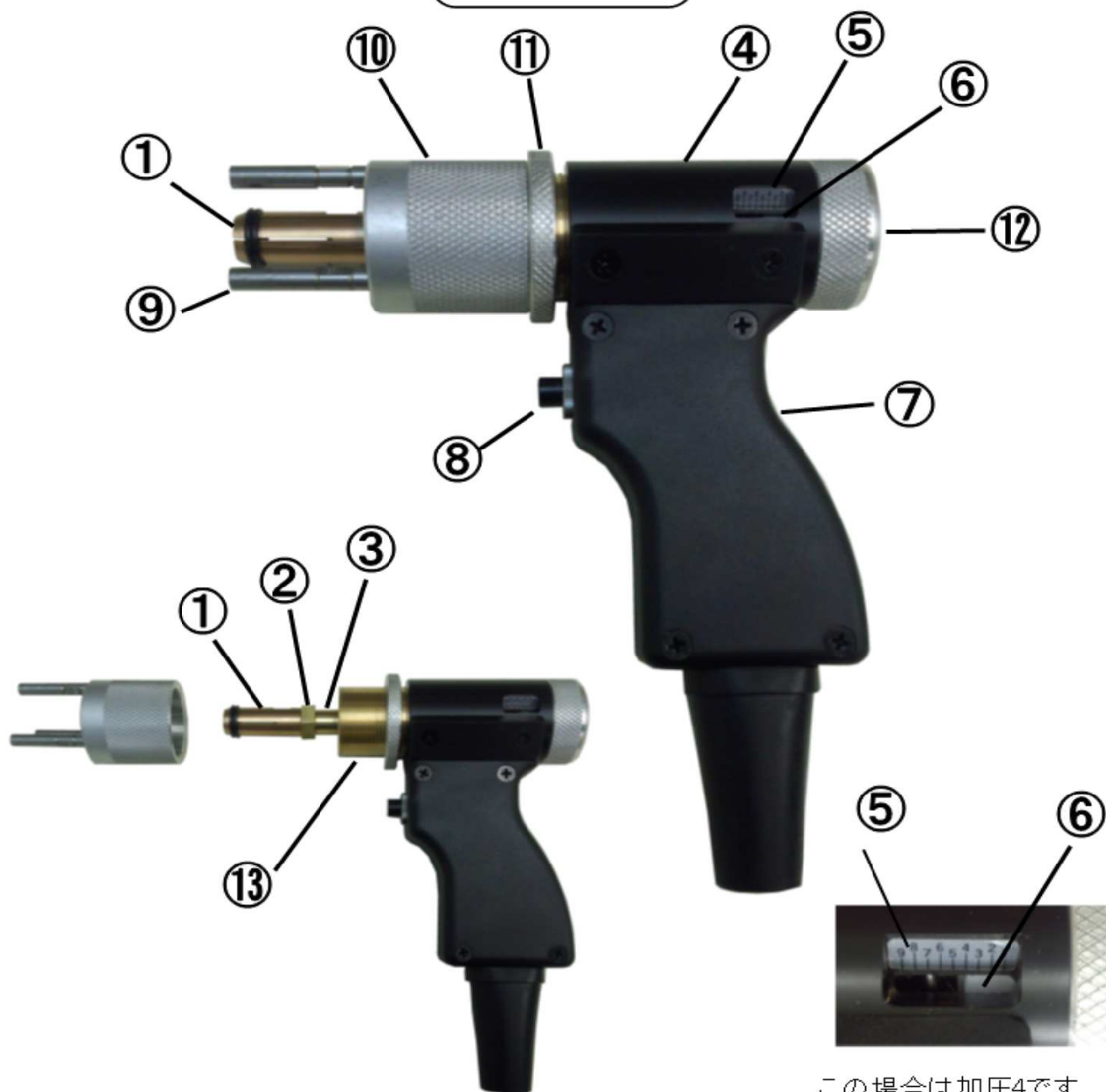
標準ガン

SGN14 (14sqケーブル)

SGN22 (22sqケーブル)

SGN38 (38sqケーブル)

スタッドガン各部



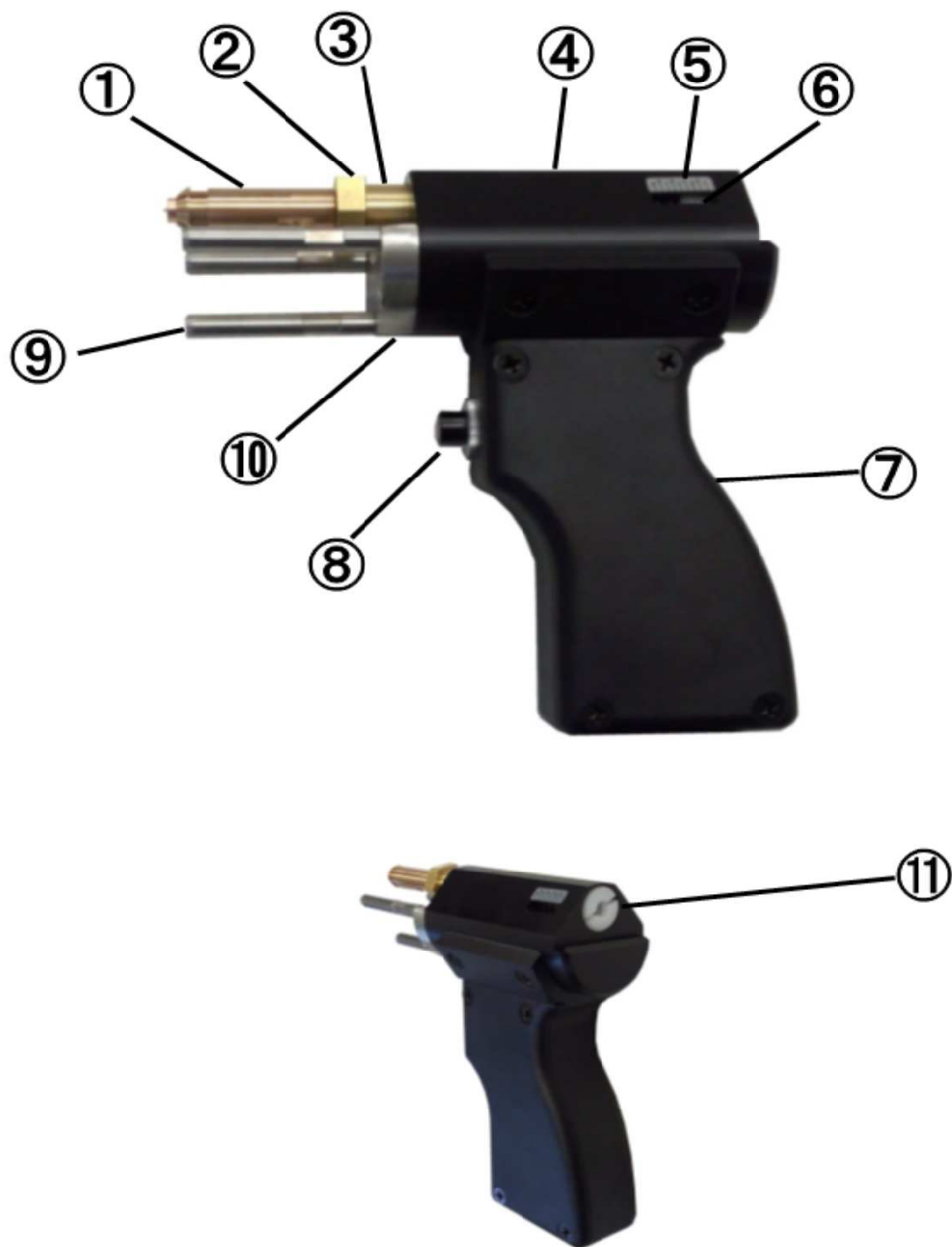
この場合は加圧4です。

- ① チャック オネジ用FCB-□ メネジ用FCF-□
- ② 六角ホルダー FRH-7、FRH-12
- ③ ガンシャフト
- ④ ガン筒
- ⑤ 加圧目盛り
- ⑥ 加圧指針窓

- ⑦ ガングリップ
- ⑧ ガンスイッチ
- ⑨ ガンスタンド FGS33
- ⑩ ガンリング FTR4039
- ⑪ ロックリング FLR45
- ⑫ ガンキャップ
- ⑬ 筒ねじ

コーナーガンSGC各部名称

(オプション)SGC14/SGC22



- ① チャック オネジ用FCB-□ メネジ用FCF-□
- ② 六角ホルダー FRH-7、FRH-12
- ③ SGCガンシャフト
- ④ コーナーガン筒
- ⑤ 加圧目盛り
- ⑥ 加圧指針窓
- ⑦ ガングリップ
- ⑧ ガンスイッチ
- ⑨ ガンスタンド FGS-45
- ⑩ コーナーガンベース
- ⑪ 加圧ねじ

スタッドガン先端部のセット

チャック・六角ホルダー・ストッパーのセット

1-御使用になるチャックを選び、六角ホルダーにねじ込みます。



2-付属品の工具を使いきっちりと締付けます。
締めすぎに注意してください。



3-使用するスタッドボルトをチャックに差し込み、ストッパーでボルトの出シロを約2mmにします。そして、ストッパーに付いているリングで動かさないようロックします。



4-ガンシャフトにねじ込み、レンチを使ってしっかりと締付けます。



5-最後に加圧ゲージを使いガンシャフトからボルト溶接面が加圧ゲージ上面と水平になるようガンリングを回して調整します。最後にロックリングを締め付けロックし完了です。



コーナーガンの使い方 (オプション)

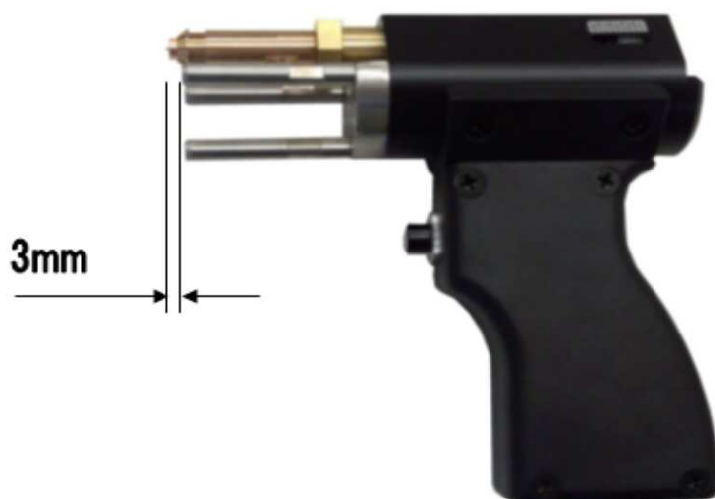
コーナーガンは標準ガンでは溶接できない立ち上がりの際に溶接できるよう開発されたガンです。

チャック、六角ホルダー、ストッパーの準備
標準ガンと同じチャックと、六角ホルダー、ストッパーを使用します。



注意点はチャックの先から2mm程度スタッドを出してください。

コーナーガンに上記セットしたものを取り付けます。
取り付けると3mmのデシロになります。



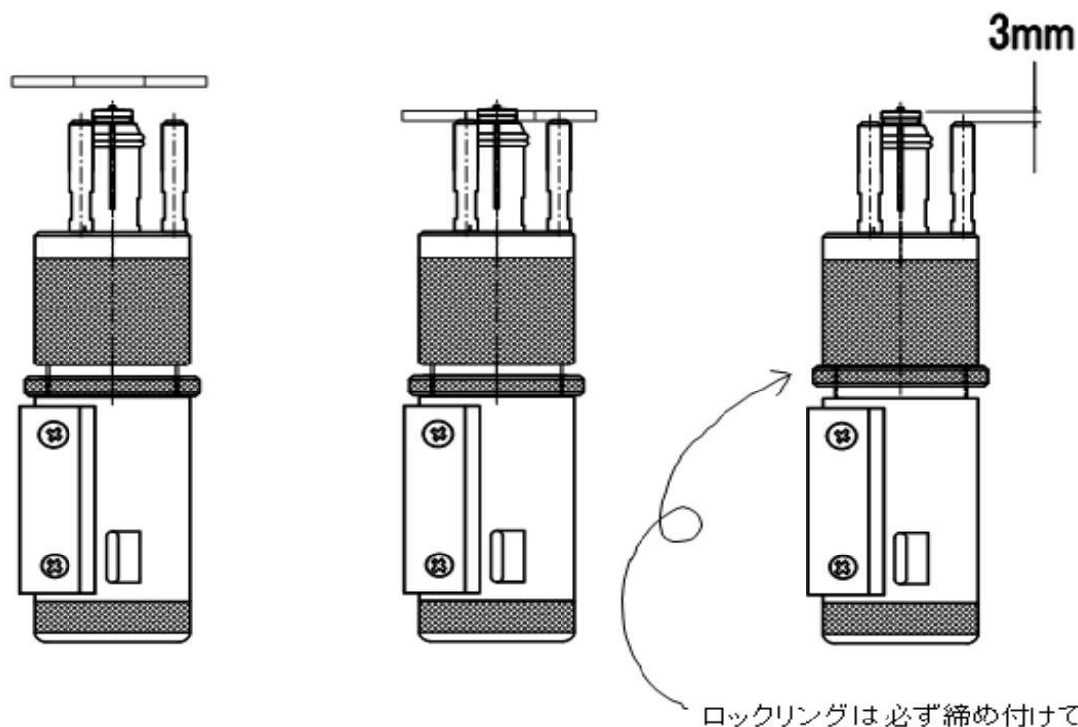
これで使用準備は完了です。
※ガンスタンドでの高さ調整は出来ません。



加圧調整は加圧ねじを回して行います。

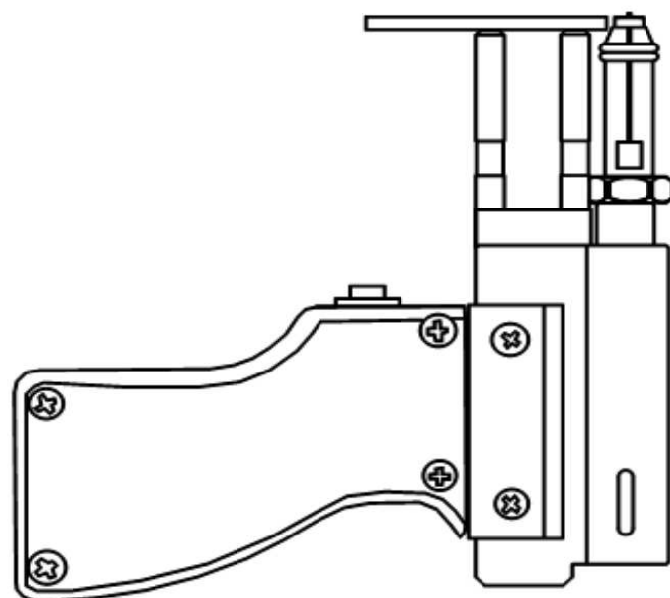
加圧ゲージ補足

加圧ゲージは、ガンスタンドから、ボルト 溶接面までの距離を3mmに調整する為の物です。
母材がR面の場合は目視にて調整を行ってください。



ロックリングは必ず締め付けてご使用ください。

コーナーガンの場合もガンスタンドから、ボルト 溶接面までの距離を確認する事ができます。



加圧調整

母材や、ボルトの材質、径により加圧調整が必要になります。
ガン後部にバネが入っており加圧ネジを回すことで加圧の調整が出来ます。
マイナスドライバーで右へ回すと加圧が強くなり左へ回すと加圧が弱くなります。
材質により適正加圧が異なります、加圧を強くした場合、弱くした場合など
様々な条件で溶接試験を行ない、強度を確認しながら調整ください。



加圧ねじ



スタッドガン加圧値表

スタンダードシリーズ
加圧表(参考)

溶接径	加圧値(参考)				
	φ3	3~6	3~6	3~6	3~6
φ4	3~6	3~6	3~6	3~6	3~6
φ5	3~5	3~5	3~5	3~5	3~5
φ6	3~5	3~5	3~5	3~5	3~5
φ8	-	-	3~5	3~5	3~5
φ10	-	-	-	3~5	3~5
φ12	-	-	-	-	3~5
	600	600S	800S	1000	1200S

プロスタッドシリーズ
鉄・SUS

機種	FS-600GX	FS-800GX	FS-1000GX
ボルト径	ガンの加圧	ガンの加圧	ガンの加圧
M3(ツバ無し)	3~4	3~4	3~6
M3(ツバ付き)	3~4	3~4	3~6
M4(ツバ無し)	3~4	3~4	3~6
M4(ツバ付き)	3~6	3~6	3~6
M5(ツバ無し)	3~6	3~6	3~6
M5(ツバ付き)	3~6	3~6	3~6
M6(ツバ無し)	3~6	3~6	3~6
M6(ツバ付き)	3~6	3~6	3~6
M8(ツバ無し)	—	3~6	3~6
M8(ツバ付き)	—	3~6	3~6
M10(ツバ無し)	—	—	3~6
M10(ツバ付き)	—	—	3~6

プロスタッドシリーズ
アルミ・チタン

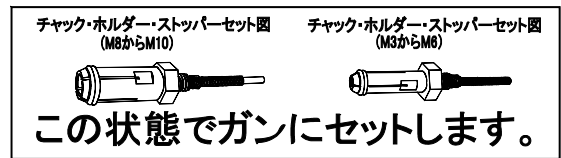
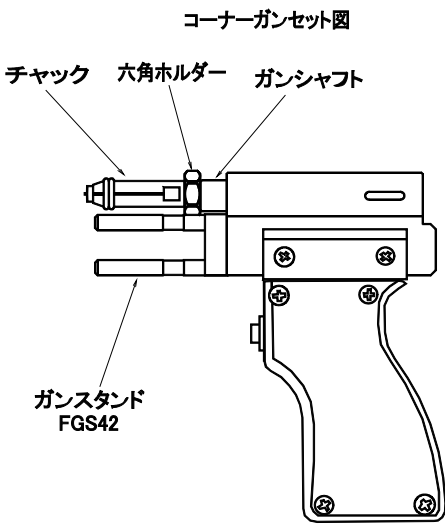
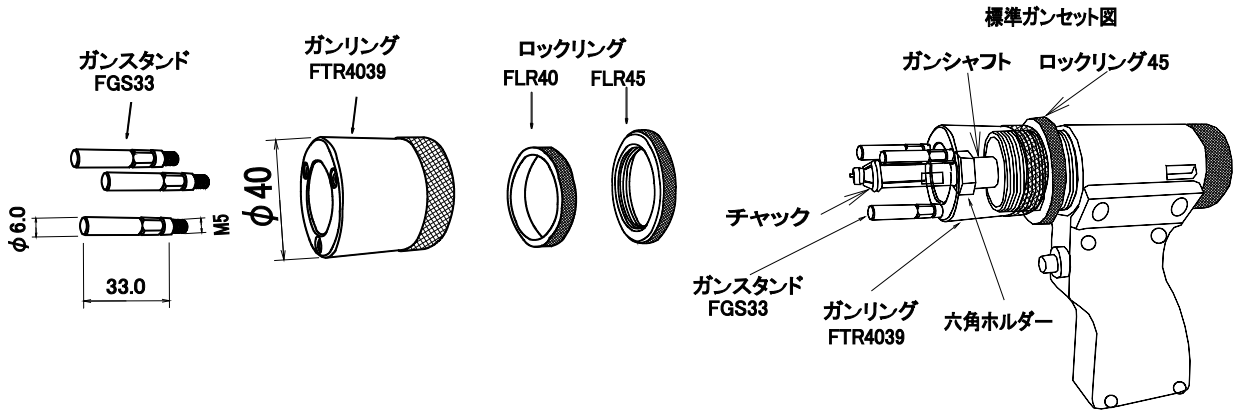
機種	FS-600GX	FS-800GX	FS-1000GX
ボルト径	ガンの加圧	ガンの加圧	ガンの加圧
M3	3~5	3~5	3~5
M4	4~5	4~5	4~5
M5	6~10	6~10	5~8
M6	8~10	8~10	5~10

数値は目安です。

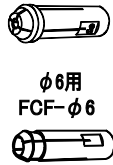
- ※ φ3 = M3つば無し
 φ4 = M4つば無し
 φ5 = M5つば無し
 φ6 = M6つば無し
 φ8 = M8つば無し
 φ10 = M10つば無し
 φ12 = M12つば無し

つば付は各径プラス1.5の値になります。

標準,コーナーガン消耗品図



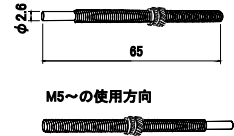
◎チャック
M3,M4,M5,M6用
例) M3の場合FCB-M3



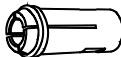
◎六角ホルダー
FRH7
φ1.6~M6まで



◎ねじ式ストッパー
FSB312
M3からM12のおねじ用
M3,M4での使用方向



M8,M10用
例) M8の場合FCB-M8



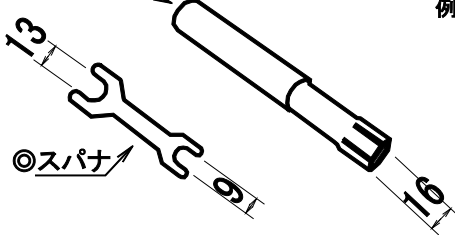
◎六角ホルダー
FRH12
M8~M12まで



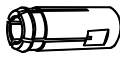
FSF3
外径6mmのナット用
φ5.5



◎六角ホルダー用ボックスレンチ



φ8,φ9,φ10用
例) φ8の場合FCF-φ8



M12,φ12用
FCB-M12
FCF-φ12



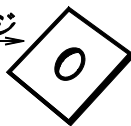
FSF4
外径10mmのナット用
内ねじM6まで対応
φ7.5



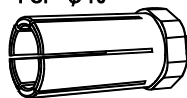
FSF8
外径16mmのナット用
内ねじM10まで対応
φ14



◎加圧ゲージ
t=3.0



φ16用
FCF-φ16



キャップは取付け取外しが出来ます。



2012.12.7作成 2017.3.28改 予告無く変更になる場合があります。